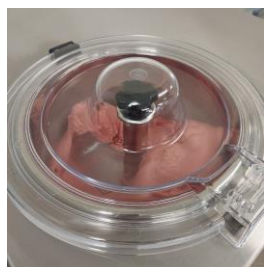




○ 盛り付け

パバロアとシャーベットの盛り付けを湯城先生に教えていただきました。今回は盛り付け方を特には伝えずに「自由に自分の思うように盛り付けてみよう。」と投げかけられました。するとできあがった作品たちは個性溢れるものが登場しました。そのため自分の作品とまわりの人たちの作品を比べることになります。自分のセンスは今現在どれくらいのレベルであるかということを感じることができたのではないのでしょうか。センスは磨けば磨くほどよくなっていくはずですよ。鑑賞眼と練習量が大切ですね。

このたよりを作るためにいろいろな写真を撮ってトリミングやレイアウトなどを行っているときに気づいたことがあります。見本を撮った写真を見比べてみてください。最初はできるだけ大きく見せるために皿の部分のカットしました。しかしなんとなくしっくりしません。次に皿全体が入るようにしました。比べてみると後者の方が美しく見えませんか？皿の丸い形の中で映えるように盛り付けされていたことに気づきました。また、背景の敷物は今回は黒ですが、他の色にするとまた違って見えることでしょう。



シャーベットができました



そして、皿の形や色によってもまたまた違うはずですよ。そうしてみると一つのメニューにしても、盛りつける人の工夫やセンスによってたくさんの“味”が生まれるのですね。



○ 避難訓練

21日(金)に行いました。前回でも述べましたが、行くこと自体が大切です。今回も水消火器を使って消火練習も行いました。体験しておかなければ、いざというときピンを引き抜き忘れて「出ない！出ない！」とあわててしまうこともあり得ます。



○ 自校自賛

今回の植物：ヤマブキ(山吹)

小学生の頃、水彩絵の具の十二色セットを買って、入っている色の種類(名称)を見ていると「やまぶきいろ」というチューブがありました。「しゅいろ」と「きいろ」の間に収まっていた。そのころは名称の由来をよく知りませんでした。その後家には苗が植えられ成長し、毎年春のこの時期に美しい色で庭を彩ってくれています。

